

I 農業経営体の現状

1 農業経営体数の推移

個人経営体数は減少、団体経営体数及び法人化している農業経営体数は増加

- ・ 北海道の農業経営体数（令和2年2月1日現在）は3万4,913経営体で、10年前に比べ1万1,636経営体（25.0%）、5年前に比べ5,801経営体（14.2%）減少しました。都府県に比べ北海道の減少率は小さくなりました。個人経営体は減少しましたが、団体経営体は4,347経営体で、10年前に比べ788経営体（22.1%）、5年前に比べ372経営体（9.4%）増加しました。（図3）
- ・ 北海道の法人化している農業経営体数は4,047経営体で、10年前に比べ1,013経営体（33.4%）、5年前に比べ471経営体（13.2%）増加しました。（図4）

図3 農業経営体数の推移

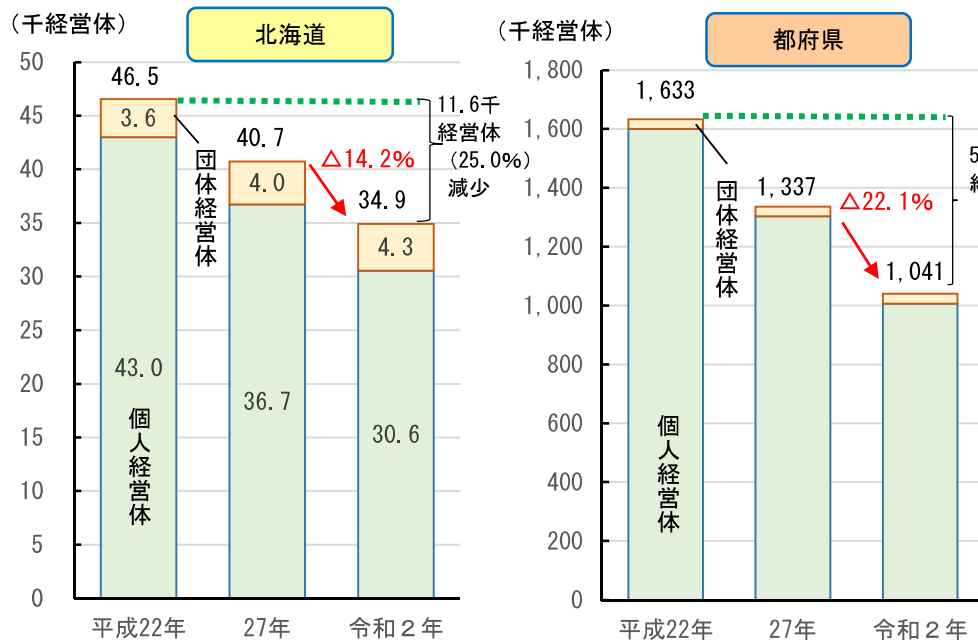
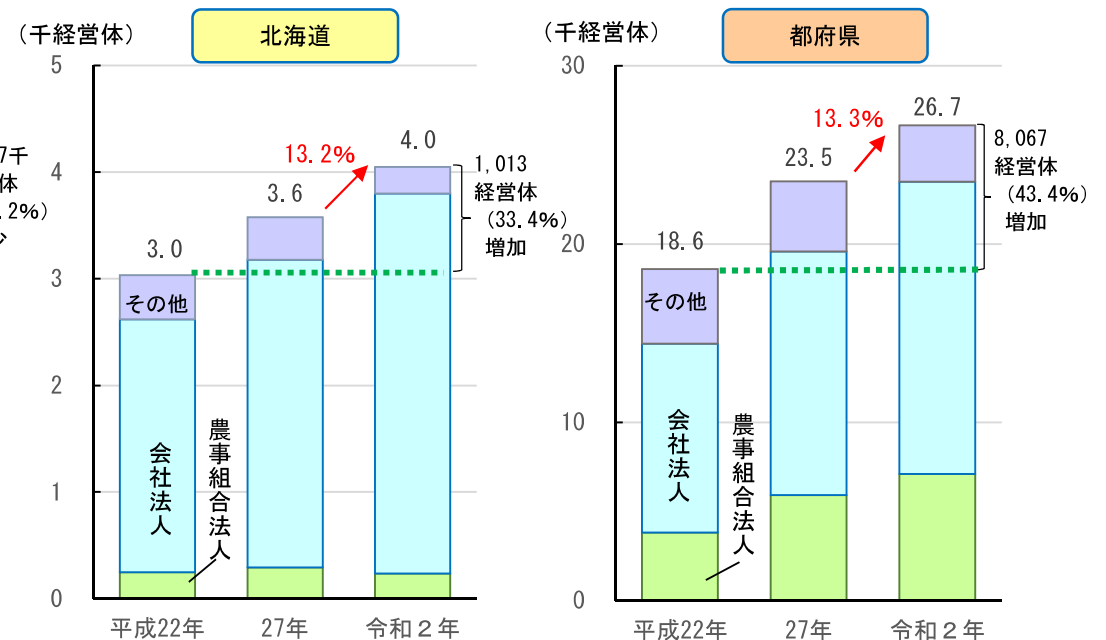


図4 法人化している農業経営体数の推移



法人化している農業経営体とは、団体経営体と個人経営体のうち、法人化しているものです

2 経営耕地面積規模別にみる農業経営体数

1 経営体当たり経営耕地面積及び 10ha以上の農業経営体数の割合が増加

- ・北海道の1経営体当たりの経営耕地面積は30.2haで、都府県の14倍となりました。また、10年前に比べ6.7ha(28.5%)増加しました。(図5)
- ・北海道の農業経営体数を経営耕地面積規模別にみると、10ha以上が65%を占め、10年前に比べ7ポイント上昇しました。(図6)

図5 1経営体当たり経営耕地面積の推移

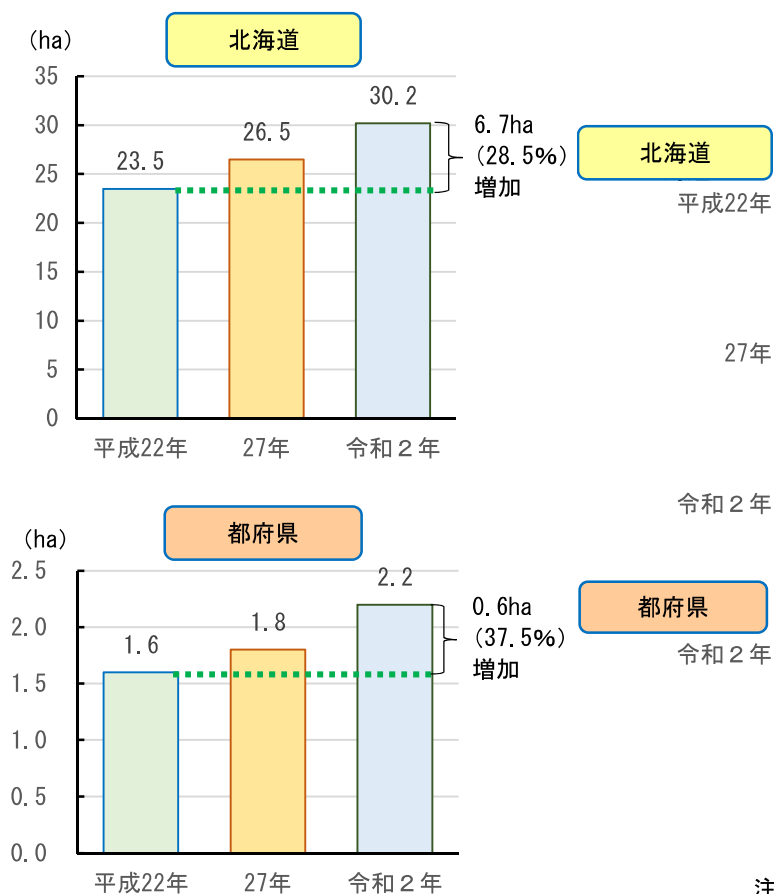
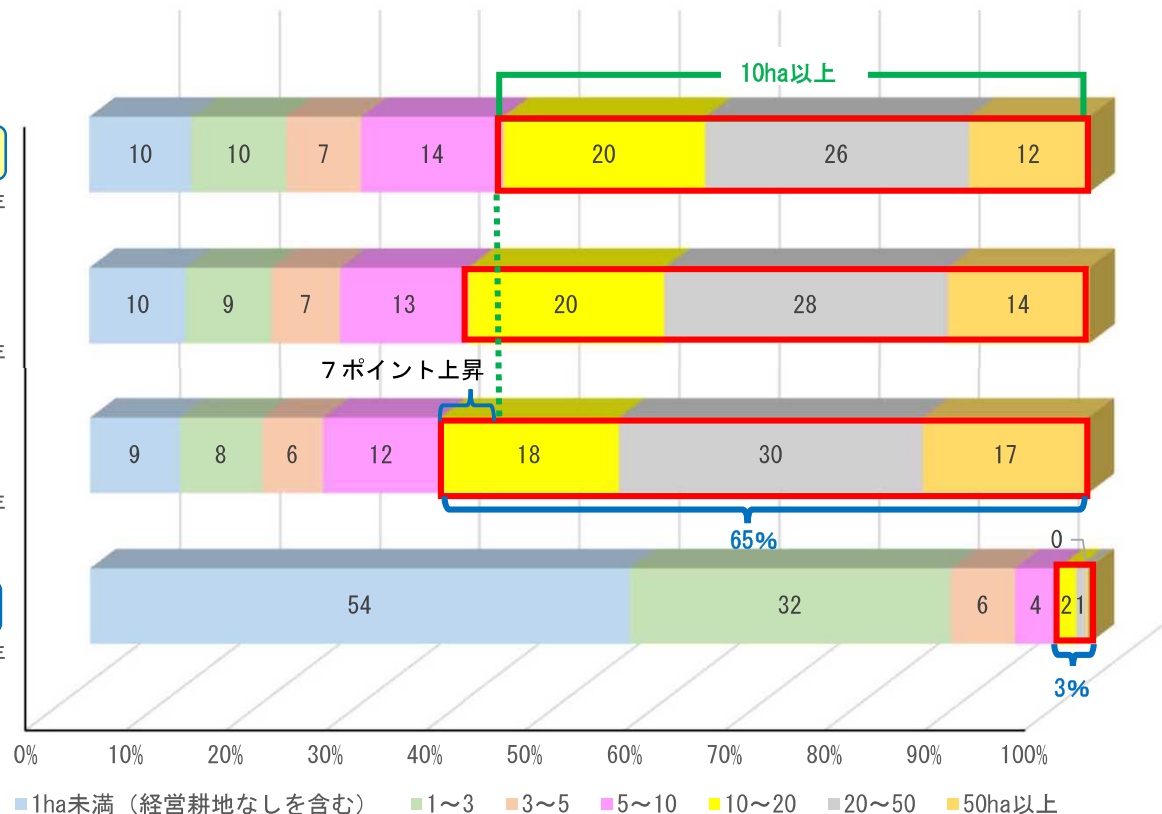


図6 経営耕地面積規模別農業経営体数の割合



注：数値については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない場合があります（以下の各図において同じ。）。

3 農産物販売金額規模別にみる農業経営体数

農産物販売金額で3千万円以上の割合は上昇

- ・北海道の農業経営体数を農産物販売金額規模別にみると、3千万円以上が33%で、10年前に比べ14%ポイント上昇しました。（図7）
- ・北海道の農産物販売金額3千万円以上の農業経営体数は1万1,847経営体で、10年前に比べ2,643経営体（28.7%）増加しました。（図8）

図7 農産物販売金額規模別農業経営体数の割合

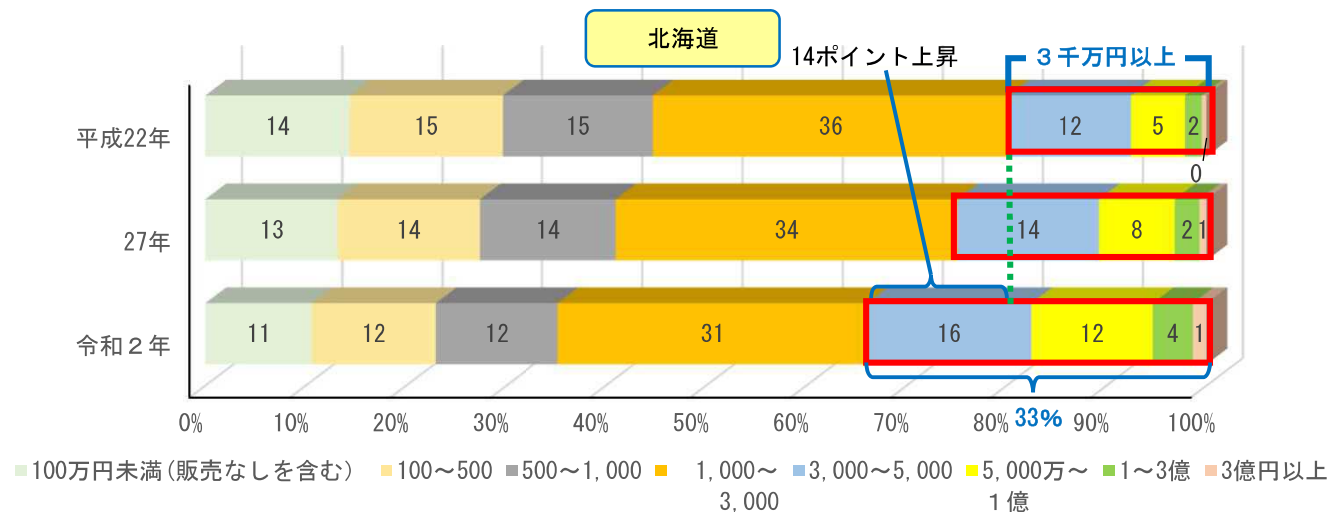
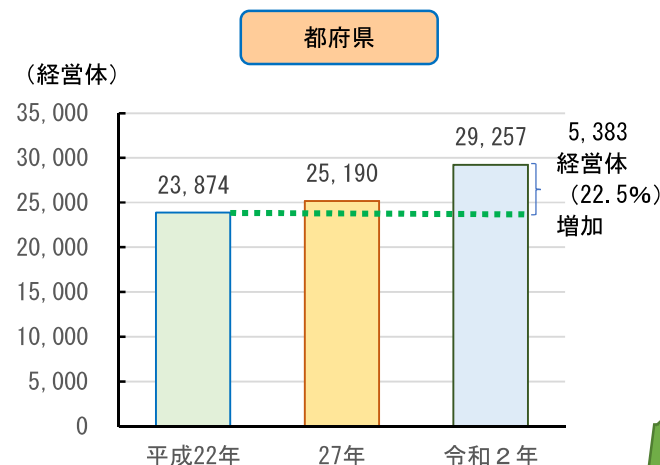
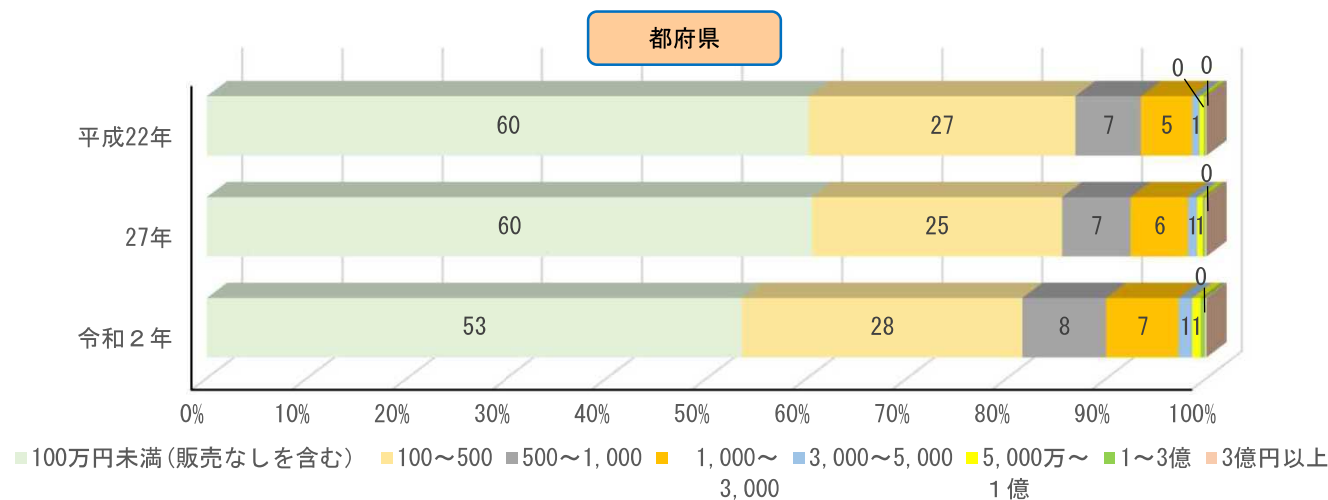
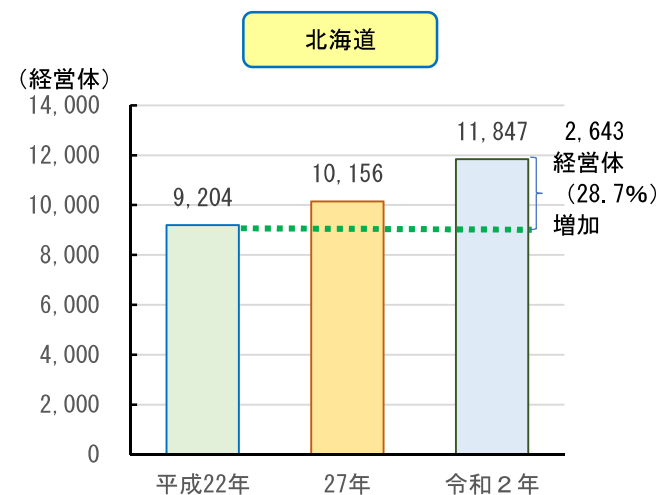


図8 農産物販売金額3千万円以上の経営体数の推移

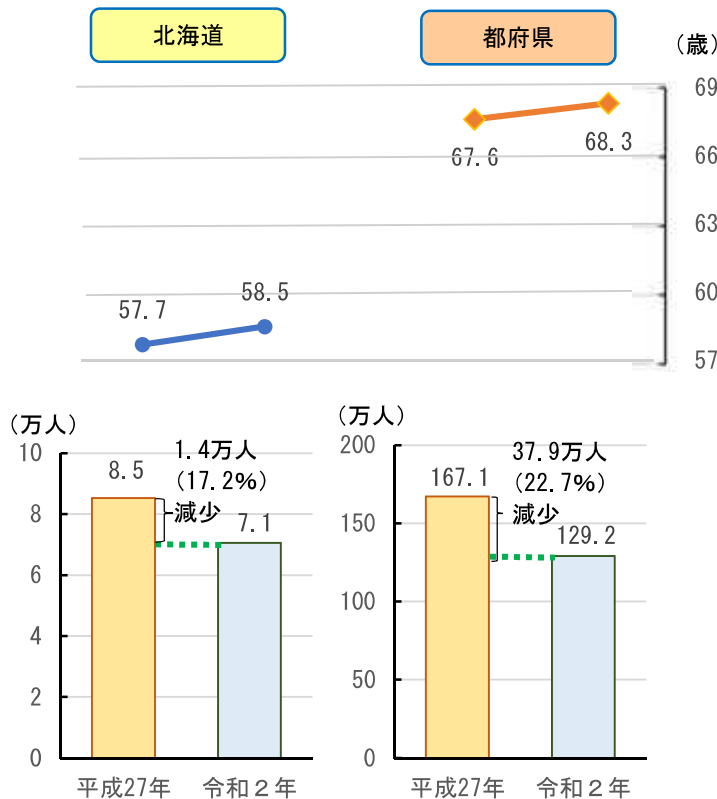


4 基幹的農業従事者数

基幹的農業従事者数は全ての年代で減少

- ・北海道の基幹的農業従事者数は7万643人で、5年前に比べ1万4,637人（17.2%）減少しました。また、平均年齢は58.5歳で5年前に比べ0.8歳上昇しましたが、都府県に比べ9.8歳低くなりました。（図9）
- ・北海道の基幹的農業従事者数（個人経営体）は、全ての年代で減少しました。（図10）
- ・北海道の個人経営体における基幹的農業従事者数を年齢別みると、60歳以上が53%で、5年前に比べ2ポイント上昇しました。（図11）

図9 基幹的農業従事者数及び平均年齢



注：平成27年は販売農家、令和2年は個人経営体

図10 基幹的農業従事者数（個人経営体）の推移（北海道）

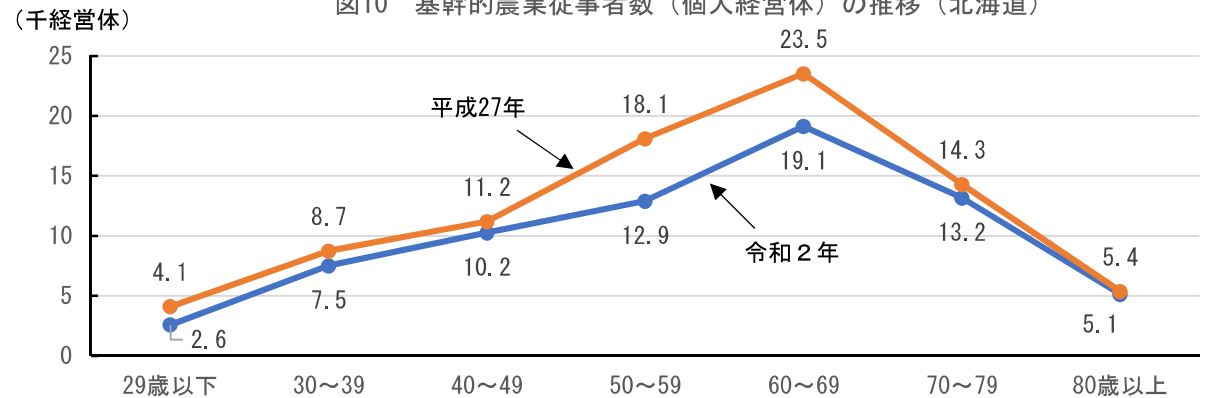


図11 年齢別基幹的農業従事者数（個人経営体）の割合

